

## 国際標準化に取り組むテーマに関する調査票

- 企業又は団体名： 〇〇協会
- 担当者：所属 〇〇部〇〇課  
氏名 農林 太郎
- 住所： 〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1
- 電話： 03-〇〇〇〇-〇〇〇〇
- E-mail： 〇〇@〇〇.com

## 1 提案要件

次の提案要件のいずれに該当するか、チェックをつけてください。

日本の農林水産物・食品の輸出拡大に向けた環境整備に資するため、

- ☒ (1) JAS（日本農林規格）、民間規格、国内認証制度等をもとに新たな国際規格の  
制定・活用を行い、日本の農林水産物・食品の輸出拡大に向けて取り組むもの
- ☐ (2) JAS の新規制定・改正を行い、その活用を通じて日本の農林水産物・食品の  
輸出拡大に向けて取り組むもの

## 2 国際標準化のテーマの概要

## ① テーマ名（品目等）

〇〇-Definition and basic requirements

## ② 規格の内容（概要）

〇〇の品質、生産方法として、〇〇、〇〇について基準を設定し、・・・

## ③ 規格化に要する調査等の内容

〇〇のため、〇〇の調査を行う。また、海外（〇〇国、〇〇国など〇〇箇所、1  
回当たり〇〇人で〇〇回）の関係者と調整・折衝するとともに、国際会議に出席し  
（〇〇人）、・・・。

（※可能な限り、調査の規模がわかるよう具体的に記載してください。）

## ④ 規格化に向けた国内調整における課題等

〇〇の基準について、メーカーとユーザー間で・・・が想定される。また、既存  
規格である〇〇の日本農林規格との整理のため、関係者（〇〇業界等）との調整  
が・・・このため、〇〇を調査し、〇〇を行う。

（※メーカー・ユーザー間、同業者間での意見調整等において想定される課題があ  
れば、その対応策を含めて記載してください。）

⑤ 規格化に向けた関係国間における課題等

〇〇の基準について、関係国（〇〇国、〇〇国等）との間で・・・が想定される。  
また、既存規格である ISO〇〇との整理のため、関係者（〇〇国、〇〇国等）との調整が……。このため、〇〇を調査し、〇〇を行う。

（※関係国、関係者間での意見調整等において想定される課題があれば、その対応策を含めて記載してください。）

⑥ 国際標準化を目指す枠組み等

(1) C o d e x 規格化（部会名： )

(2) I S O 規格化（TC／SC名： TC 3 4／SC〇〇 )

(3) J A S のまま国際的に普及・浸透

(4) その他

（具体的に： )

3 国際標準化のねらい・必要性、活用方法、期待される効果

〇〇国、〇〇国などでは、新たに市場が形成されつつあり、……。市場が混乱することが予想され、……

4 国際標準化に要する期間、実施体制、概算経費

【J A S 化】※1で（3）を選択した場合に記載してください。

所要期間：令和 8 年度 ～ 令和 9 年度

実施体制：

〇〇協会内に〇〇委員会を立ち上げ（メーカー〇〇社）、……。意見調整に当たっては、〇〇委員会のメンバーに加え、ユーザーである〇〇、〇〇も参画し、……。試験方法の検討に当たっては、〇〇から参画いただき、……。

（※J A S 化に向けた調査等の実施体制について、具体的に記載してください。）

概算経費（1年間当たり）： 〇〇円

（内訳）

人件費 ●●千円

事業費（研究開発、会議、旅費、謝金等） ●●千円

一般管理費 ●●千円

消費税額及び地方消費税額 ●●千円

（内訳の項目は適宜変更してください。）

【国際規格化】※1で（1）又は（2）を選択した場合に記載してください。

所要期間：令和 7 年度 ～ 令和 9 年度

実施体制：

〇〇協会内に〇〇委員会を立ち上げ（メーカー〇〇社）、・・・。意見調整に当たっては、〇〇委員会のメンバーに加え、ユーザーである〇〇、〇〇も参画し、・・・。試験方法の検討に当たっては、〇〇から参画いただき、・・・。

（※国際標準化に向けた調査等の実施体制について、具体的に記載してください。）

概算経費（１年間当たり）： 〇〇円

（内訳）

人件費 ●●千円

事業費（研究開発、会議、旅費、謝金等） ●●千円

一般管理費 ●●千円

消費税額及び地方消費税額 ●●千円

（内訳の項目は適宜変更してください。）

## 5 その他

○本テーマに関係する農林水産省の品目・技術担当課

局・課室名：〇〇局〇〇課〇〇室